

テーマ こだわりの国産大豆を使った長持ち豆腐の開発販売

千葉県豆腐商工組合 組合員企業 有限会社三河屋豆腐店

本会では、「中小企業新事業活動促進法」に基づく中小企業者の「経営革新」への挑戦、取り組みを支援しています。

このコーナーでは、本会の会員組合の中から、自社の創意と熱意が込められた「経営革新計画」の策定にチャレンジし、千葉県知事から承認された企業事例をご紹介します。

経営革新計画とは？

「経営革新計画」とは、「中小企業新事業活動促進法」に基づき、中小企業者が作成する、新商品の開発や新たなサービス展開などの取り組みと具体的な数値目標を含んだ3年から5年の「ビジネスプラン」のことです。この計画を千葉県に申請して承認を受けると、政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例、特許関係料金減免等の他、ちば中小企業元気づくり助成事業（市場開拓助成／新商品・新技術・特産品等開発助成）の対象となります。

申請のいきなりは？

当社は、昭和39年に豆腐製品製造販売業と

して墨田区で開業し、昭和42年に習志野市に移転し、昭和59年に法人化した後、現在に至っています。

昨今の長期デフレによって、豆腐の店頭価格は低下し、豆腐業界は事業の継続さえ厳しい状況が続いています。当社も同様に業績が低迷していたため、自社製品の十分な売り上げを確保できる高付加価値商品を開発したいと考えていました。

そのような時期に、経営者自らが農業体験をし、大豆になる過程や農家の大豆に対する思いを聞き、食の大切さを考え、お客様に安心して美味しく食べていただける、最高の味と風味の豆腐を国産大豆で作りたいと思立ちました。それから7年間、豆腐にして美味しい国産大豆を探し続け、平成22年に当社が求めている製画像と一致する長野県安曇野産「ナカセンナリ」と佐賀県佐城北部地区産「ふくゆたか」という大豆を見つけ出しました。

今回、この2つの国産大豆による製品化を行うことで、味及び安心・安全面で差別化を図ると共に、通信販売を行うことが出来る長持ちのする豆腐を開発し、市場の拡大を図

り、売り上げを拡大させることを計画致しました。

テーマ及び内容は？

1. テーマ

『こだわりの国産大豆を使った長持ち豆腐の開発販売』

2. 計画期間

▽平成25年12月～平成29年7月（4年計画）

3. 内容

国産大豆を使用した長持ちする豆腐を開発販売することにより、「こだわりの国産大豆豆腐」としてのブランドイメージを確立し、売上を拡大して行く。

新たな取り組みの特徴は？

●従来の問題点

当社は従来輸入大豆を用いた製品を販売しておりました。しかしながら輸入大豆から作る豆腐は、以下の問題点がありました。

①味の面では甘味とコクが足りず、綿豆腐の場合加熱すると水分が抜け硬くなること

②生産者の顔が見えず安心・安全な材料ではないこと

また、一般的に豆腐製品の寿命は3日と短命であり、通信販売や遠距離の顧客への販売は難しく、通信販売を行うには、豆腐製品の短命という問題点の解決が不可欠でした。

これらの問題点や、豆腐製品の寿命を持たせるために、新しい取り組みの検討が必要でした。

○新たな取り組み

▽原材料の特徴

安心・安全を確保するために、全ての豆腐の国産大豆化を図ります。甘みとコクを高めるために、原材料を「ナカセンナリ」と「ふくゆたか」の二つを用い、他社では真似のできない最高の味と風味の豆腐を開発致します。

▽出荷面

豆腐を長持ちさせるために、高密閉性のある豆腐用包装機、雑菌の増殖を防ぐ急速冷却装置、殺菌するための電解水生成装置を導入



▲絹豆腐パッケージ



▲木綿豆腐パッケージ

致します。

▽販売面

ブランド化を図るためのパッケージ開発や、ネット上のショッピングサイトへ出店致します。

今後の事業展開は？

輸入大豆製品をやめ、今回の新たな取り組みで生まれる、他社には真似のできない最高の味と風味の豆腐を、今回導入する装置により長持ちする豆腐として販売し、当社の強みと致します。

パッケージも当社の豆腐である事がわかるように印象的で覚えやすく美味しそうに見えるデザインにします。

店舗販売では、デザイン等で差別化を図ることに
よって既存顧客の心をつかみ覚えてもらい、口コミを醸成し、新規顧客の獲得を図ると共に、ネットショッピング販売にも進出し、この美味しい豆腐を一日以内で発送できる等にする事で、これまで日持ちが短いため開拓できなかった遠方



の顧客を開拓していきます。

社長さんの一言

当社は素材を吟味し、手間を惜しまずひとつひとつ丹念に豆腐を作り続けています。

大豆の品種、産地にもこだわり素材の美味しさ、品質、安全性といった要素を兼ね備えた最適な大豆を探したり頂けた二種類の大豆を使い、お客様に喜んで頂ける美味しい想いのある豆腐を作り上げてきました。

この豆腐の販路拡大、売上拡大をするために経営革新計画をもとに事業を進めて参りたいと思います。

中央会から

◎経営革新に関するご相談は本会経営支援部までお願い致します。

☎04333063282



企業プロフィール

組合名：千葉県豆腐商工組合
 企業名：有限会社三河屋豆腐店
 代表者：鈴木 淳一
 所在地：習志野市津田沼6-2-1
 電話番号：047-452-9226
 資本金：3,000千円
 従業員数：4名
 業種：その他の食料品製造業
 E-mail：info@mikawayatofu.com
 URL：http://mikawayatofu.com/
 承認年月日：平成25年11月29日
 支援機関：千葉県中小企業団体中央会